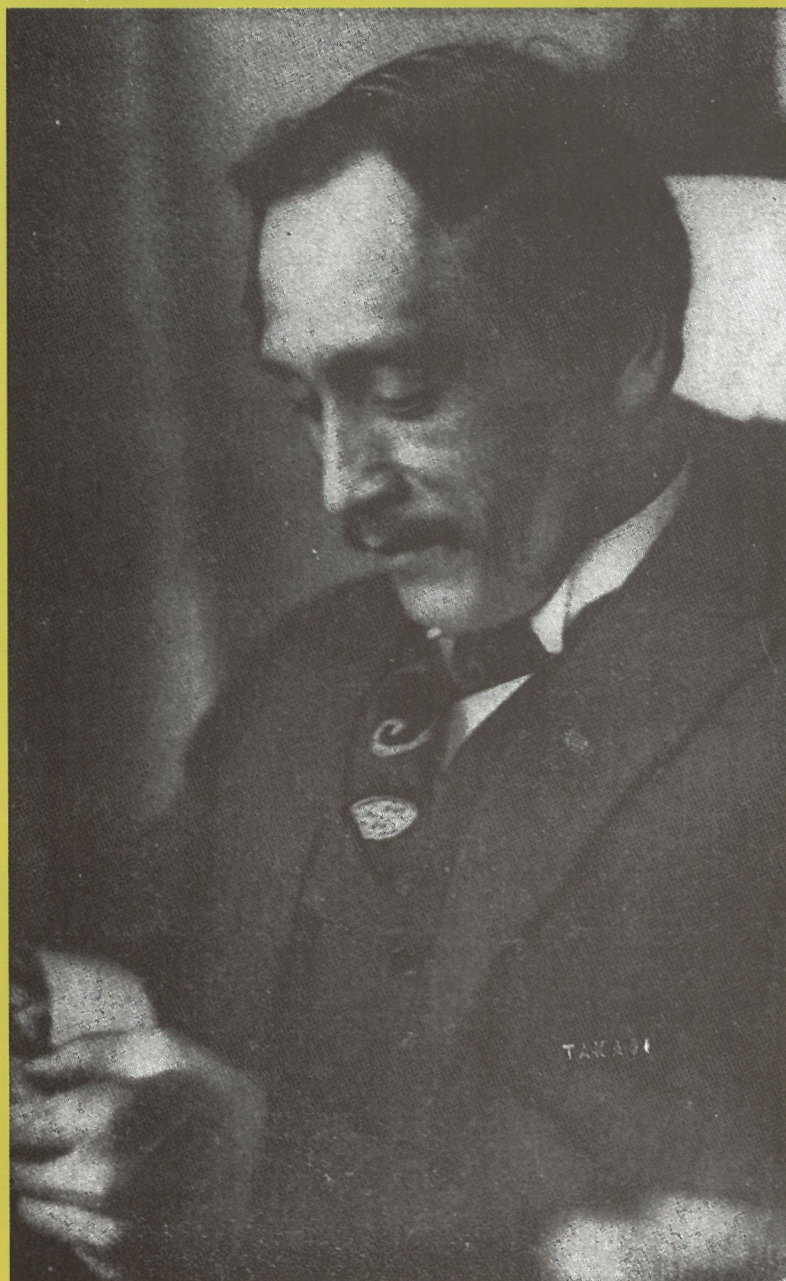


英詩人としてその名を知られる「ヨネ・ノグチ」こと

野口米次郎(一八七五〜一九四七)の詩論、文学・芸術論を全三巻に編集。
彫刻家イサム・ノグチの父、野口米次郎の没後五十年記念出版。



野口米次郎選集

●全3巻●

クレス出版

『野口米次郎選集』に寄せて

丸山 信

本選集は、英詩人としてその名を知られる「ヨネ・ノグチ」と野口米次郎（一八七五―一九四七）の詩論、文学・芸術論を中心に出版するものである。

米次郎は愛知県海部郡津島町字中島（現津島市）に明治八年七月（慶応義塾入学時の記録）の生まれ、一般的には十二月八日と記録される。同二十三年十六歳で上京、福澤諭吉門下生として英語を学んだ。

慶応義塾に現存する『入社帳』によると、明治二十四年一月入学、証人は京橋区南鍋町磯長得三と記載されている。二十六年中退して、当時十九歳であったが、単身渡米、苦学力行して米・英で詩集と物語五巻を刊行し、ヨネ・ノグチの文名を挙げ、明治三十七年米国新聞社の通信員として、帰国、日露戦争の報道に当たった。翌三十八年より母校義塾の英文学教授となり、英文学・詩論を講じ、以後四十年間在職した。

この間、オックスフォード大学で『日本詩歌の精神』（大正三年

刊）『日本詩歌論』（大正四年刊）などを講じ、英米の文人と交遊、日本文化の伝統を海外に紹介した国際文化人であった。さらに、『霧のロンドン』、『二重国籍者の詩』（大正十年刊）から『表象抒情詩』（大正十四―昭和二年刊）―第一、第二、第三、第四など第一書房から出版した。また、詩作の他に、随想、日本美術論など次々と著し、第二次大戦時まではわが国を代表する世界的詩人として名声を馳せた。

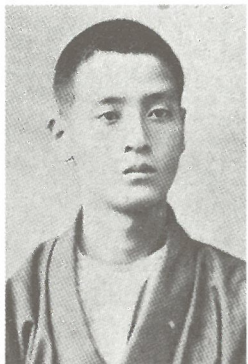
野口は大正十四年十一月より第一書房から「著者の定本全集ともなる」と銘打った『野口米次郎ブックレット』を刊行、昭和二年六月までに三十五冊となった。今回それに加え、戦後刊行された京都富書店版『ブックレット』の内から厳選し、「俳句和歌論」「日本絵画芸術論」「海外文学・詩論」の三巻として復刊します。没後五十年を記念して本選集を出版し、野口米次郎の新たな研究がなされ、愛好家・研究者の方々に読んでいただければ幸いです。（上田女子短期大学教授）

野口米次郎選集

全3巻構成

1 俳句和歌論

- 芭蕉論
- 芭蕉俳句選評
- 蕉門俳人論
- 惟然坊
- 乞食路通
- 鯉屋杉風
- 落柿舎去来
- 俳詩雑論
- 蕪村俳句選評
- 万葉論
- 西行論
- 西行論
- 御裳濯川歌合



十八歳の野口米次郎

2 日本絵画芸術論

- 光悦と抱一
- 光悦は『此の世の人とも覚えず』
- 文化文政の文明人抱一
- 光琳と乾山
- 金の光琳と銀の乾山
- 狩野芳崖
- 雅邦論
- 歌麿北斎広重論
- 喜多川歌麿
- 葛飾北斎
- 一立斎広重
- 春信と清長
- 鈴木春信
- 鳥居清長
- 歌麿礼讃
- 初代豊国
- 小林清親
- 浮世絵の蒐集
- 写楽
- 大蘇芳年
- 河鍋暁斎
- 西洋に於ける浮世絵の影響
- 能楽の鑑賞
- 能楽論
- 能楽の伝統美
- イエーツと能
- 外国に於ける能の研究

3 海外文学・詩論

- 米国文学論
- 米国文学論
- ウオキン・ミラー
- エドウィン・マークム
- ホキトマン
- ポオ評伝
- 小泉八雲
- 恋愛の詩人
- 序 詩
- 恋愛の詩人
- ジョン・キーツ
- ブラウニング
- シエリー
- メレダスへ行け
- 桂冠詩人プリチス
- 印度の詩人
- タゴールの詩
- タゴール
- タゴールの印象
- タゴールの思想
- 平和学堂
- タゴールの父
- サロヂニ・ナイズウ
- 愛蘭情調
- イエーツ
- 愛蘭文学の回顧
- バアナード・シヨウ
- メスフキールド
- シング
- ムーア
- カーペント
- 海外の交友
- 英国詩壇
- シモンズ
- 民主主義の詩人トラウベル



明治三十九年帰朝当時の野口米次郎

野口米次郎選集 全3巻 丸山 信解説

B6判、上製カバー付、本文クリーム中性紙使用

第1巻	俳句和歌論	1998年3月刊	定価3,200円(税別)	ISBN4-87733-045-3
第2巻	日本絵画芸術論	1998年5月刊	定価3,400円(税別)	ISBN4-87733-046-1
第3巻	海外文学・詩論	1998年7月刊	定価3,400円(税別)	ISBN4-87733-047-X
全3巻揃定価10,000円(税別)				

クレス出版好評既刊書 (定価は税別)

芭蕉研究資料集成

全39巻 久富哲雄監修・解題
俳諧の世界のみならず、日本文学全体に多大な影響をおよぼした芭蕉の没後三百年を記念して、人物・作品の価値ある研究書を集成。

明治篇全9巻 揃定価一〇六、〇〇〇円
大正篇全11巻 揃定価一五〇、〇〇〇円
昭和前期篇全19巻 揃定価二七五、〇〇〇円

蕪村研究資料集成

全17巻 久富哲雄・谷地快一監修・解題
日本・中国を問わず、古典に親しみ、俳諧に絵画に、自在なる境地を志向した蕪村の明治・大正期に刊行された基礎的研究資料を集成。

揃定価一八六、〇〇〇円

西鶴研究資料集成

全8巻 竹野静雄監修・解題
江戸時代の浮世草子作者・俳諧師井原西鶴の没後三百年を記念して、明治大正、昭和初期に発表された資料約四七〇点を纏めて刊行。

揃定価一二六、〇〇〇円

徳川三百年人物大鑑

全5巻 長田偶得編
徳川三百年間に於ける思想界に勢力のあった碩学鴻儒、文学者美術工芸家名僧、義人烈士等七二名の伝記集。年譜・肖像画付。

揃定価七六、〇〇〇円

源氏物語研究叢書

全17巻 日向一雅監修・解題
明治から昭和二十年代までを中心として、源氏物語の主要な研究書を網羅。近代における研究史を顧みること、細分化した研究を統合。

揃定価一七五、〇〇〇円

近世文芸研究叢書

全63巻 近世文芸研究叢書刊行会編・解題
近世文学・芸能に関する明治大正に刊行された名著稀書を復刊。

第一期文学篇全23巻 揃定価二九一、〇〇〇円
1、通史 全7巻 揃定価八〇、〇〇〇円
2、一般 全7巻 揃定価九六、〇〇〇円
3、作家 全9巻 揃定価一一五、〇〇〇円
第二期芸能篇全40巻 揃定価五五八、〇〇〇円
1、歌舞伎I 全10巻 揃定価一三五、〇〇〇円
2、歌舞伎II 全10巻 揃定価一三八、〇〇〇円
3、浄瑠璃 全10巻 揃定価一四五、〇〇〇円
4、舞踊・邦楽・諸芸・雑纂 全10巻 揃定価一四〇、〇〇〇円

俚言集覧 自筆稿本版

全11巻 太田全斎編 ことわざ研究会監修・解題
江戸時代の代表的な三大国語辞書の一つ『俚言集覧』の唯一の稿本を『移山伊呂波集』とともに復刻。活字本にはない図像や刺記、書き込み等も多く、研究者に新たな資料を供与する。

揃定価一五〇、〇〇〇円

市島春城随筆集

全11巻 藤原秀之解説
新聞記者、政治家、図書館人、文人春城——彼の体験や交友、早稲田や大隈重信、趣味である古書、書翰蒐集や印章などを綴った随筆を刊行。

揃定価一〇二、〇〇〇円

